



# 安心して 住み続けられる 都営住宅に

前都議会議員(中野区)

うえき・こうじ

## 植木 こうじ 日本共産党

とみなさん  
あわせ  
実現  
しました

### ○都に100%耐震化計画を作らせる

共産党都議団は、都営住宅の耐震化が2011年度末で7割弱と、他の県と比べて大きく遅れている事実を示し、都の責任を追及。都は2020年までに完了させる計画をつくりました。



### ○承継問題一狭められた対象を拡大

共産党都議団が、承継の対象拡大を要求。同居家族に障がい者がいる場合、承継できる条件を広げさせました。

### ○小規模住宅にエレベーター

共産党都議団が、くりかえし要求してきた小規模都営住宅(24戸未満や3階建て)へのエレベーター設置が可能となりました。



- 他にも**
- 住宅のドアの回転ノブをレバー式に取替え可能に
  - 建て替え時に1DKを32平米から35平米に広げる

## さらに これからも 全力あげます

### 新規建設を一たくさんの人が入れるよう年2000戸

東京都は新規建設を14年連続してストップさせたまま。入りたくても入れない人があふれています。2000戸建設にかかる費用は330億円、都の予算のわずか0.5%で実現できます。



### 子どもにも使用承継ができるように改善

親が亡くなると、同居の子どもが住宅を退去させられる。これでは安心して住み続けられません。せめて子どもに居住権を承継できるように改善します。

### 耐震補強工事を前倒しで一刻も早く 入居収入基準を緩和し、現役、子育て世代も入れるように

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471  
2013年6月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

「しんぶん赤旗」や「東京民報」を  
ぜひお読みください